

第3回大洲市とGCOの環境に関する懇談会 会議録

日 時 平成16年1月13日(金)午後2:30~5:00
 場 所 大洲市役所 2階 会議室
 出席者 大洲市 5名 西野福祉保健部長、山田保険環境課長、藤田課長補佐
 山本環境保全係長、青野生活衛生係長
 GCO 6名 加戸、武井、藤岡、松徳、久保、吉岡
 その他 4名 西尾(女性塾)、八島(女性塾OG)、萩野(女性塾OG)
 福住(クリーンセンター)
 市議会議員 2名 武田、中野

1. 温暖化対策

(1) 大洲市の温暖化対策実行計画の15年度上期の進捗状況を知りたい。

大洲病院についても知りたい。

(大洲市) 年度終了後に集計を行うので、数値結果は現時点では分からない。
 大洲病院は、二酸化炭素換算で2.2%の増加となった。

	平成12年度	平成14年度	増減率
ガソリン(ℓ)	682	1,128	+65.5%
A重油(ℓ)	208,000	200,000	-3.8%
プロパンガス(m ³)	1,437	1,624	+13.0%
電気(kwh)	2,738	2,889	+5.5%
合計CO2換算(トン)	1,564	1,598	+2.2%

(GCO) 1年という期間で集計評価するのだけでなく、半期ごとの集計も行い、その数値結果を次期に反映させた方がいいのではないか。

(大洲市) 今後の数値結果を見て検討したい。

(2) 空調温度について

a) 各部門への周知徹底(暖房20、冷房28をめやすとする)

(大洲市) 冷房、暖房の運転開始時には、各所属長へ運転開始時期や空調温度等に関する通知文書が来る。それを全員に回覧する。知らないという職員の方が問題がある。

(GCO) 通達を出すだけでなく実行できているか、チェックすることが必要ではないか。

b) 温度管理の方法

(GCO) 総合福祉センターなど各室の空調スイッチにサーモスタットを取り付けて、室温の自動調節と省エネができるようにしてほしい。

(大洲市) 総合福祉センターの空調は灯油を使用しているが、14年度と12年度の灯油の使用量を比較すると、8%の減となっており、サーモスタットを設置しなくても、職員や利用者が注意することで、温暖化対策は実行できている。

(G C O) 空調スイッチの所に、温度の目安を表示したシール等を貼るようにした方が利用者にもより周知が出来るのではないか。

(大洲市) 今後検討したい。

(G C O) この部屋(2階会議室)は暑い、暖房を切ってよい位だと思うが、今何度か。各室に温度計をつけるべきと思うが。
(1階会計課は20、2階会議室は24)

(3) 市民や事業所への呼びかけ

a) 市役所玄関などでの掲示

(大洲市) 1週間前、啓発用ポスターを作成し、本庁舎及び出先機関に掲示し、職員の意識高揚並びに市民への啓発を行なっている。

地球温暖化防止のために節電・省エネ実施中
(大洲市では、地球温暖化防止対策を推進しています。)
市民の皆さんにご協力をお願いします。
「健康のため階段を歩きませんか？」
「建物内が薄暗くて、ご迷惑をおかけします。」
大洲市

(G C O) 市役所の玄関には、冷暖房の設定温度を手書きでいいので次のような掲示を出して欲しい。(また、空調スイッチの所にも温度設定のシールを貼って欲しい。)

冷房は28度、暖房は20度を目安としています。
温暖化防止のため、ご協力ください。

(大洲市) 協議検討したい。また今後、企業にも協力依頼を行い、意識付けをしていきたい。

b) 大型店舗や施設などへのポスター掲示の協力依頼を行いたい。

(G C O) G C Oで寄付を募って、次のようなポスターを作成したいと考えている。ポスターの中に大洲市の名称を使ってもよいか。

私たちは大洲市の温暖化対策の計画に協力し、
冷暖房を控えめにしています。
大洲市・G C O

(大洲市) 同じ目標に向かっての活動なので、G C Oがポスターを作成するのは特に問題はなく、大洲市の名前を使うのも支障はないと思う。協力依頼文書を出してもらうことは必要。

(4) 通勤・出張のときは市職員が車の乗り合わせを率先して行う。

(大洲市) 通勤時の乗り合わせについては難しいが、出張時については実施している。なお、2km以内の通勤は、市駐車場の使用を認めていない。

2. ごみ減量対策

(1) ごみ分別収集の改善

a) 燃やすごみ、埋めるごみをなるべく減らす。

(大洲市) 燃やすごみについては、市が補助制度を設けている。生ごみ処理機の利用促進を行うことや商品の容器包装が過剰にならないような呼びかけをすることなどで減量化を推進したい。

埋立てごみについては、収集した家電製品等を分別作業時にリサイクル可能な鉄類、可燃ごみ、埋立てごみ等に分けている。

粗大ごみの収集及び個人持込みの粗大ごみのリサイクルについては市町村合併後検討することとしている。

b) 容器リサイクル法に合わせ、プラスチック等を分別収集し、資源化する。

(GCO) 他市では、10～20数種分別をしているところもあるが。

(大洲市) 現在の6種分別では、PETボトル以外のプラスチックを分別していないのが現状である。

分別収集開始から5年が経過し、だいぶ定着したように思われるが、分別種類を増やすことに対して市民に抵抗があるかどうかまた、委託業者で分別する場合のコスト等の問題があり現在のところ実施する予定はない。

c) 雑紙(ざつがみ)を資源ごみとして回収することをPRしてほしい。

(GCO) 各家庭からは封筒やコピー用紙等もやすごみに入れているのがほとんどではないか。

(大洲市) 市関係施設では段ボール、雑誌、新聞紙、雑紙(コピー用紙、パンフレット類、封筒等)に分けて回収している。

一般家庭や事業所からの雑紙の回収は周知不足であるので、今後、広報や説明会等で周知を図りたい。

d) 機密文書

(GCO) 八幡浜の製紙工場へ運び、機密が洩れないように、古紙原料として資源化できる。喜多医師会病院・加戸病院では職員が運んでいる。大洲市でも実施してほしい。

(大洲市) 文書処理については担当課と相談し今後検討したい。

e) 有害ごみの分別収集を(蛍光灯管、電球、体温計など)

(大洲市) 業者の方からも提案があり、現在リサイクルのルートやコストについて研究中。将来6種分別を拡大するときは、検討したい。

f) 粗大ごみの有料収集

(大洲市) 収集方法や収集後の仮置場、中間処理施設等の問題があるが、松山市や八幡浜市のようなリサイクルプラザ的な施設を視野に入れ、市町村合併後、前向きに検討することとしている。

g) 自転車の修理、部品の分別、リサイクル
(大洲市) 粗大ごみの収集と併せて検討する。

h) 鉄製品の回収(パイプ椅子、ガスレンジ、机等、業者に渡した鉄・鉄以外などに分別してリサイクル)
(GCO) 長谷にはリサイクルできるものが搬入されており施設の延命化を図るために鉄製品の回収を。
(大洲市) 現在業者による分別は困難であるが、家庭から排出される際に、できるだけ分別して持ち込むように周知したい。

i) 発泡スチロール
(女性塾) 発泡スチロール細かく砕いて有料の袋に入れて出している。ひもでくくって出せるようにしてほしい。
(大洲市) このようにすると市民と事業所から出たものが区別できない。
(GCO) なにか札をつけて出すなど方法があるのでは?
(大洲市) そうすると、1つのシールでどれだけの量まで出してよいかという問題も出て来る。

(2) 資源ごみを収集している業者名(住所、品目もあわせて)をPRしてほしい。
(GCO) 決められた日に出せない人のために、古紙や資源ごみの持ち込み先をPRしてほしい。
(大洲市) 6種分別チラシに許可業者を記載しているが、業者の了解があれば今後広報等で周知したい。

(3) 事業所へのごみ分別の呼びかけ(商工会議所などの団体を通じて)
(大洲市) 今まであまり周知できていなかったため、今後広報や説明会等を検討したい。

3. 合成洗剤をせっけんに

(1) 大洲市でも実施してほしい。
(大洲市) 県の状況としては、平成12年4月1日に「県の各機関における石けんの使用の推進について」の通達を出している。また、国から石けんと合成洗剤の環境に与える影響は、一長一短との見解が出ている。
市としては、肱川清流保全条例において洗剤の適量使用を掲げており、また、水切りネットの無料配布による意識の啓発や生ごみ処理容器の補助を推進することにより、河川への負荷の軽減に努めていると考えるので、現時点では石けんへの全面変更は考えていない。
(GCO) 全面変更ではなく、市の機関だけでも県と同じようになるべく石けんを使うという方針を出して欲しい。
(大洲市) 検討する

(2) 石けんなどについての講演会の開催
(大洲市) 講演会実施の約束は出来ないが、肱川流域清流保全推進協議会や市民のつどい等で実施可能か検討したい。

(G C O) 石けん使用を推進する意味でも、シャボン玉石けん社長の森田氏による講演会を実施して欲しい。

4. マイ・バック持参の奨励

(1) モニターのアンケート結果 (回収率 130 / 187 69.5%)

大規模小売店で使用した人	96.9%
上記のうち必ずマイバッグを使用した人	40.8%
マイバッグが使いやすかったと答えた人	61.5%
マイバッグの使用でごみの減量化ができたと答えた人	59.2%

主なコメント

少量の買い物にはマイバッグが大き過ぎた。
マイバッグをもっと宣伝してほしい。
すべての商店でマイバッグを使用できるよう推進してほしい。
商品の包装を少なくする必要がある。

(2) 大型店での呼びかけの依頼を 「レジ袋 不要の方はお申し出ください。」

(3) 大型店での割引制度の導入依頼を

(大洲市) 大洲市としては、今年度初めてマイバッグ運動に取り組んでみたが、モニターに対しての呼びかけのみであり、来年度以降実施する場合に大型店などへの呼びかけをしたい。

(女性塾) 大洲市でマイバッグに取り組まれたことは、たいへん良いことだと思いました。是非、来年度も取り組んでいただき、スーパー等でマイバッグを持っている人がもっと増えれば良いと思う。

(大洲市) 来年度もマイバッグ運動を行うよう予算要求をしているので、アンケートのご意見等を参考にして、さらにこの運動を推進したい。

5. 都谷川の臭気対策

(大洲市) 浚渫を行ったり、合併浄化槽の設置促進、市民啓発を行なっているが、最終的には市民一人ひとりがどれだけ気をつけて努力するかに頼る部分が多く、効果的な対策がないのが現状である。

(G C O) 臭気対策の一つとして、石けん使用が有効であると思うので、まず大洲市で石けん使用の推進を行って欲しい。

次回開催日について

平成16年度は合併をひかえており、現時点では日程調整が難しいので、4月以降に調整を行い決定したい。